



SHONAI

令和5年度 学校通信 No.33

令和6年3月22日
飯塚市立庄内中学校
校長 山下弘喜

学校教育目標

将来ビジョンやその実現に向け時代の移り変わりに対応できる子どもの育成

本日は令和5年度修了式でした。長い16日間をどの様に過ごすか考えましょう。
令和5年度を無事終了することができました。温かいご理解、ご協力ありがとうございました。

今日は令和5年度の修了式。無事1年間を終えることができそうです。「I-i まち」のおかげで、「I-i 学校」になってきました。ありがとうございます。

今年も学校通信 NO.33を作成することができました。昨年の NO.33 では、大谷選手の目標達成シートと WBC 優勝の話について記載しました。あれから1年。大谷選手は皆さん知っての通り、ドジャースに10年間で7億(約1015億円)で契約&結婚というビッグニュースで私たちに衝撃を与えました。とにかく凄い。彼のこの1年間の成長は偶然ではないはずですよね。

ところで、みなさんは、令和5年度のビッグニュースはありましたでしょうか。ビッグニュースといわれても……ですよね。では、令和6年度のビッグニュースを考えていきましょう。3年生は希望高校入学。2年生は充実した修学旅行でしょう。どちらも、1学期から取組が始まります。3年生は4月からの実力考査。2年生は修学旅行に向けての様々な行事、仲間づくりなど……。不思議なもので時間は無限にあるように思えて、時の経つのは早いものです。3年生は1学期の評定がかなり重要視されますよ。

そこで先日みなさんに配布された目標達成シートを、長い春休みの間でしっかり考えてください(春休みの宿題ですよ)。それを基に、始業式後の学活で令和6年度の目標を立てていきます。

私が「未来を語る会」のはじめに話しましたが、『大人から「早く変わらんか」と言われるのではなく、来年の今頃に「お前変わったな(成長したな)」』と言われるような令和6年度を過ごしていきましょう。

(これは、新3年生だけに言ってるものではありません。新2年生も「お前変わったな」と言われる年にしましょう)

未来を語る会 Discussion about the Future



1年後「〇〇さん変わったな」って言われるきっかけづくりを企画しました。

大島奏穂さん(庄内中吹奏楽部→飯塚高校吹奏楽部→九州大学合格)からのお話で、「あたりまえの正解ばかり求めるのではなく、みんなが納得いく解答を出さないといけない」という話を頂きました。

藤永華音さん(庄内中学校→福岡芸術高等学校→イラストレーター)からのお話で「やりたいことがあるということは、幸せなことだから、自分から切り開こう」という話を頂きました。

最後は丸山健太さん(春日高校→大学→ホンダ→出版社)からのお話で「これからの世の中は、自分のキャリアアップのため、自分の強みを探し、自分を知ること、それを活かしていける仕事につくこと」という話を頂きました。

これからの時代、仕事の内容や質が変わります。時代にあった夢、職業を探していくうえで、大切なことを教えていただきました。生徒たちも、積極的にメモを取り質問をしていました。3名の方々も、いろいろ質問してくれて楽しかったと感想を述べられていました。在校生のこれからのキャリアアップに活かしていけたらいいかなと思うひと時でした。

18日(月)は天気に恵まれ、1・2年生合同のブロック遠足を行ない、キャリア教育の引継ぎを行ないました。全校で行う学び合いが庄内中学校のテーマである「I-i まち」への第一歩だと思います。来年も「I-i 学校」めざして頑張っていくことを期待します。みなさんは4月からリーダーとして頑張ってください。

1・2年ブロック遠足 関の山・妙見宮・鳥羽公園

